

PRESS RELEASE

令和7年9月9日(火)

飛鳥★星まつり 2025 を開催します!









平素より国営飛鳥歴史公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

国営飛鳥歴史公園では、IO月II日(土)、I2日(日)に「飛鳥星まつり2025」を開催します。国宝キトラ古墳壁画天文図は、2019年に科学的な分析に耐えうる本格的な星図として、天文学史上極めて重要であるとし、日本天文遺産に認定されました。国営飛鳥歴史公園では、日本天文遺産認定を記念して、キトラ古墳周辺地区を中心に、「飛鳥時代と宇宙、星」をテーマとした飛鳥星まつりを開催します。飛鳥の歴史と科学、芸術、手仕事と食を通して「星と人と四神(大地)が響き合う時間」を提供します。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、皆様には是非取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願いいたします。

===イベント開催日時===

【日 時】 **2025 年 10 月 11 日(土)・12 日(日)** 10:00~15:00

【会 場】国営飛鳥歴史公園 キトラ古墳周辺地区

【参加費】無料 ※一部有料

【その他】ワークショップ・コンサートについては《じゃらん net》で事前申込が必要

お問合せ先

国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター / 広報担当 伊藤・滝・東山 TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633 〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538 https://www.asuka-park.jp/









/開花情報も掲載

公園 HP

「飛鳥★星まつり 2025」

キトラ古墳の石室内天井に描かれた天文図、日像、月像は7世紀末から8世紀初め頃に描かれたも のです。約360個の恒星による74の星座が認識されているほか、内規、外規、黄道、赤道の4つ の円が描かれています。この天文図の原図を作るための観測が行われた年代や観測地を推測する研 究も進められ、この天文図の原案は紀元前 65 年~紀元 300 年前後に、北緯 38.4 度~33.9 度と、い ずれも 1700~2000 年前の大陸で観測されたと推測されています。これらの事から、日本天文学会 では、「キトラ古墳天井壁画は、古代における天文学の水準のみならず、アジア大陸から日本への科 学知識や文化の流入を知る事が出来るものであり、天文図は科学的な分析に耐えうる本格的な星図 となりました。国営飛鳥歴史公園では、日本天文遺産認定を記念して、キトラ古墳周辺地区を中心に、 「飛鳥時代と宇宙、星」をテーマにした飛鳥星まつりを開催。飛鳥の歴史と科学、芸術、手仕事と食 を通して、「星と人と四神が響き合う時間」を、集う皆様と創り上げる事が叶えば幸いです。



*じゃらん net からお申込み下さい。 *キャンセルは1週間前までにお知らせ 下さるよう、ご協力をお願い致します。

お問い合わせ: 飛鳥管理センター TEL0744-54-2441



10月4日(土) ~ 11月2日(日) 「玄武」*事前申し込み *詳細は事務所ホームページをご覧下さい。



10月11日(土)

110:00 211:00 312:00 413:00 514:00 615:00

会場:四神の館内 ホワイエ

定員:各回30名様 参加費:無料



電車:近鉄壺阪山駅から徒歩15分。 車:駐車場(無料)9:30~17:00 *飛鳥星まつりの17時以降のイベントにご予約の方 のみ、17 時以降も駐車場をご利用いただけます。

キトラ古墳壁画体験館 四神の館

〒634-0134

奈良県高市郡明日香村大字阿部山 67





・オイリュトミー「北斗八星を動く」

ASUKA STAR FESTIVAL

響き合う時間

- ・キトラ DE プラネタリウム・キトラ星マルシェ
- ・民芸寺子屋アイヌと沖縄〜星の唄舞
- ・海人族の星の記憶~北斗八星の天女達

10月12日(日)星の大和橘染めストールワークショップ

- ・星の王子様とプレアデス星人 星マルシェ DE ミュージック
- キトラ星マルシェ・生まれた日の地球儀を作ろう
- ・ギャラリートーク天文図と万葉集・星のものがたり

企画プロデュース 飛鳥むすひ works







・キトラ土染め四神の背守り貫頭衣ワークショップ



*キトラ墳丘前に9:30前にご参列下さい。 ご一緒に手を合わせていただき、そこから 星まつり会場へ練り歩きます。









9:30~10:00オープニングセレモニー

キトラ古墳の墳丘の前から民芸寺子屋による獅子舞と、吾妻春真彌による北斗 八星の天女、西王母の舞で、飛鳥星まつり会場を練り歩きます。西王母の鈴は 五穀豊穣をもたらし、星の獅子舞に頭を噛んでもらうと、「噛み付く」は「神 付く」と言われ、邪気を食べてくれ星の神様が付いてとても縁起が良いとされ ています。通りかかったら、是非鈴を振ってもらい神付いてもらって下さい。

10:15~12:15 キトラの土染め四神の背守り貫頭衣ワークショップ 講師:ヤマツミワタツミ

日本最古の布と言われる倭文(しずり)のように、間伐材で作った木の布で、と ても着心地の良い貫頭衣を作りました。キトラの大地の土を焙煎して作った染 料で、その頭貫衣を染めます。現代、「服用」という言葉は、薬を飲む時に使 われていますが、本来はご縁の大地の土や草木で染めた衣をまとい、そのエネ ルギーを皮膚からいただく事を「服用」と言いました。また、古代では人間の 魂は背中から出入りすると考えられ、魂が身体から出てしまうと体調を悪くし たり、長く続けば死に至ると言われていました。それで背中にお守りを付けて 守ってもらう風習がありました。今回はキトラの土染めをした貫頭衣に、伊勢 型紙で四神の背守りを染めます。飛鳥星まつりで、古代の服用と背守りの文化 を蘇らせましょう。

*事前申し込み 会場:四神の館 体験学習室 定員:10名様 参加費12000円(材料費込み)

$13:00\sim14:00$ オイリュトミーワークショップ「北斗八星を動く」 講師:吾妻春真彌 あずま はるまや

同日の夕方から行われる「海人族の星の記憶~北斗八星の天女」で登場する八 人の天女。天地に豊穣をもたらしたと伝わっています。北斗七星は、七星まで しか地球から見えない理由からそう呼ばれていますが、実は八番目にアルコル という星があり、本来は北斗八星だと言われています。また北斗八星の天女は 羽衣で天降ると言われています。今回は八星の天女が天降った山がある、京丹 後の絹を羽衣として使い、その天地の循環の道を、お一人お一人が星となり、八芒星の形で動きます。是非ご一緒下さい。

*事前申し込み 会場:四神の広場2段目

*ご参加の方は、四神の館ホワイエの受付前で12:45に待ち合わせ。会場まで ご案内致します。

*雨天 シアタールーム 定員:15名様 参加費:3500円

14:15~15:00 アイヌと沖縄~星の唄舞 民芸寺子屋

アイヌ、沖縄の星にまつわる唄や舞などを中心に、日本各地の伝統芸能を披露。 会場:四神の広場の舞台*雨天シアタールーム

定員:なし 参加費:無料 10:00~15:00 ーキトラ星マルシェー

自然な暮らし commu+cafeコリコック 星降る谷の家fufufu



スパイス精進モハマヤバート



。自身の 生まれ持っ と可能性に が輝くメッ



地域で身体 と心が喜ぶ ご飯を! と、おむす びと自然栽 培のお茶な どをお届け

ceol sith ものがたり作家のぐちみね



全天88早座 の物語を執 のものがた の弦楽器と 共に上演。



鏡師が磨いた 惑星サンキャッチャー



た惑星ビ を順番に並べ に繋ぐサンキ 作ります。 所要時間30分

にあるカフ

エーガパオ

ャイやココアと一緒



四神のパフ ェも登場。

モリヤ工房

サブローごまで銀河を作ろう



銀河が生まれ 所要時間30分

-ツの味が

広がる、身 体に優しい

語り・オイリュトミー・ピアノ・ヴァイオリン

海人族の星の記憶 ~北斗八星の天女

星と人が共にあった時代、北極星を頼りに 大海原を行き来していた海人族は澄み渡る **しを持っていました。彼らに伝わる北斗八** の天女について語ります。



家族で日本各地の民俗

使い心を動かし、人の育 根源的な生きる力を育 み、大人も子供も一緒

キトラDE プラネタリウム

110:00211:00312:00 £13:00\$14:00\$15:00 会場·四神の館ホワイエ 定員:各回定員30名様 参加費:無料 受付:当日

や語で美しいリズムとい す意味で、オーストリアやドイツで活動した哲学者、教育者、神秘思想家であるルドルフ・シュタ イナーが創造した運動芸



ばばばぁーちゃんズ





三弦とピアノで語る星の言葉

10月12日(日) 星のものがたり

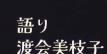
暗闇に耳をすまして聴こえて きた星々の歌を綴った星座の 物語詩です。闇のなかの光を 掬う旅、全天88星座の巡礼の なかで、どこかにいる誰かの 幸いを見つけることができた らと願います。

ものがたり作家 のぐちみね

目には見えない世界、空想の物語を 執筆し製本しています。全天88星座 の物語を執筆中。

OPEN17:00 START17:30 四神の館 四面スクリーン 3500円*中学生以上 25名様*事前申し込み





ケルティックハープ カンクレス (リトアニアの弦楽器) 夏本道子

ライアー 小杉まほり

ピアノ 渡会光晴

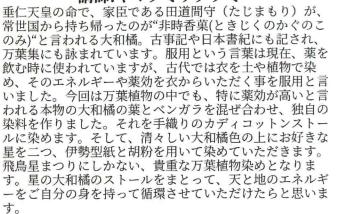
ダジックアース 土井正治 360度回転しながら、 球体に星座を映し出





10月12日(日)

10:00~12:00 星の大和橘染めストールワークショップ 講師:ヤマツミワタツミ



*事前申し込み 会場:四神の館内 体験学習室 定員:10名様 参加費:12000円(材料費込み)

11:00~12:00/13:00~14:00 生まれた日の地球儀を作ろう 講師:京都大学 大学院理学研究科 小田木洋子

みなさんの生まれた日や記念日など特別な日の地球儀を工 作で作りましょう。

*事前申し込み*お申し込みの際、「何年何月何日」の地 球を希望するかお知らせ下さい。〆切10月1日。 会場:四神の館 ホワイエ

定員:各回10名様(付き添いは1組2名まで) 参加費:800円

13:00~14:30 星の王子様がヴァイオリンを、プレア ギャラリートーク 天文図と万葉集 デス星人が鍵盤ハーモニカを奏でなが 講師:京都大学 大学院理学研究科齋藤昭則准教授 ら、星まつり会場をめぐります。通り · 万葉集愛好家 岡本三千代 がかったら手拍子で是非ご一緒にお楽

しみ下さい。星の王子様から星のメッ 東アジア最古の天文図。古代の人々は何を思い星を眺め、観測 していたのか。

> 会場:四神の館 シアタールーム 定員:30名様 参加費:無料 申込:当日受付

10:00~15:00 ーキトラ星マルシェー

10:00~12:00

キトラ星マルシェ

DEミュージック

セージがもらえるかもしれません。



ceol sith ものがたり作家のぐちみね



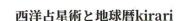














れ持った 可能性に 気付き、

